

2015中期経営計画（2013年度～2015年度）の概要

経営のフォーカス

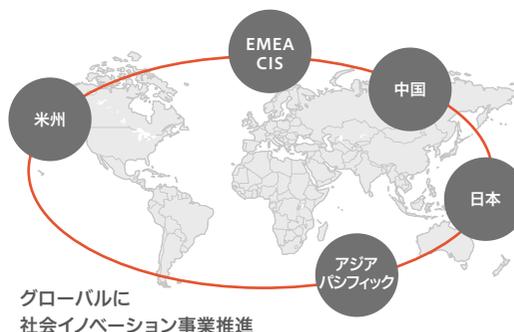
成長の実現と日立の変革



グローバル

社会イノベーション事業をグローバルに提供し成長

- エンジニアリングチームの拡充により、ソリューション提案体制を強化し、グローバル展開を加速
- アジアでの成果取り込みに加え、北米・中国で売上拡大
- 経営のグローバル化と研究開発のグローバルリソースの活用



イノベーション

サービス事業を強化しイノベーションを実現

- お客様の課題をともに見出し、革新的な解決策（ソリューション）を提供する「社会イノベーション事業」を伸長
- 経営課題解決型ソリューションとプロダクトサービスの提供によりサービス事業を強化・拡大



トランスフォーメーション

業務のグローバル標準化と変化に迅速に対応する経営基盤の確立

- コスト構造改革プロジェクト「Hitachi Smart Transformation Project」の進化（オペレーションの見直しによる競争力強化とキャッシュ創出）
- グローバル人財活用施策の推進

社会イノベーション事業強化による事業成長



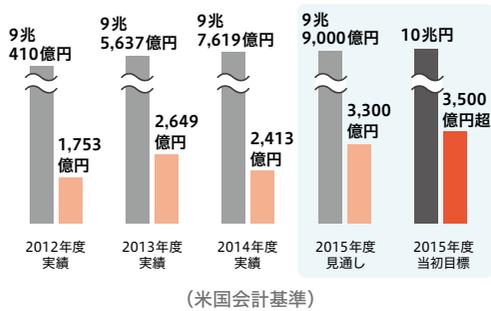
*1 スマトラ：Hitachi Smart Transformation Project
*2 CCC：Cash Conversion Cycle（運転資金手持日数）

2015年度業績見通し

売上高／当社株主に帰属する当期純利益

■ 売上高 ■ 当社株主に帰属する当期純利益

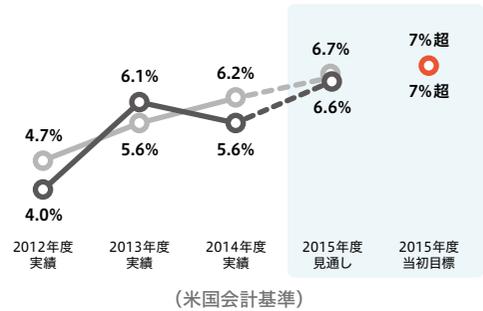
	2015年度	
	見通し	当初目標
売上高 (売上収益 (IFRS))	9.9兆円 (9.95兆円)	10兆円
当社株主に帰属する 当期純利益 (親会社株主に帰属する 当期利益 (IFRS))	3,300億円 (3,100億円)	3,500億円超



EBIT率／営業利益率

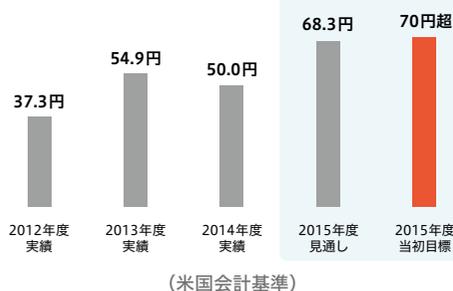
○ EBIT率 ○ 営業利益率

	2015年度	
	見通し	当初目標
EBIT率 (EBIT率 (IFRS))	6.6% (6.2%)	7%超
営業利益率 (調整後営業利益率 (IFRS))	6.7% (6.8%)	7%超



1株当たり当社株主に帰属する 当期純利益

	2015年度	
	見通し	当初目標
1株当たり当社株主に 帰属する当期純利益 (基本1株当たり親会社株主 に帰属する当期利益 (IFRS))	68.3円 (64.2円)	70円超



製造・サービス等 株主資本比率

	2015年度	
	見通し	当初目標
製造・サービス等 株主資本比率 (製造・サービス等親会社 株主持分比率 (IFRS))	29.0% (29.0%)	30%超

